



RETRO ORGAN SUITE

サウンドバンク マニュアル

Software Version 1.5
JP 180501

ソフトウェア使用許諾 (EULA)

以下の規約を理解、承諾するまで、本製品の使用はお控えください。
本製品をお客様あるいはお客様が許可した方が使用することは、本規約に同意したことになります。

本エンドユーザーライセンス規約 (以下"EULA"または"本規約"といいます) は、お客様と UVI (所在地: 159 rue Amelot, 75011 Paris - France) の間で交される UVI の作成したソフトウェア、書類およびその他のマテリアルの使用に関するライセンス規約になります。

本規約に同意しない場合は、直ちに UVI 製品 (以下"本製品"と呼ぶ場合もあります) の登録、インストールもしくは利用を中止してください。

UVI 製品の使用、あるいは第三者に使用許諾をした場合、本規約に同意するものとします。

A- ライセンス許諾

- UVI は以下の利用規約に基づき、お客様に本製品の非独占オーソライズドコピー使用権を許諾します。
- UVI 製品のライセンスはシングルユーザーライセンスです。お客様の所有するコンピュータまたは iLok ドングルに最大 3 台まで認証して使用することが可能です。
- ソフトウェアライセンスでは、第三者への賃貸または貸与する権利はありません。これらの行為は禁じられています。
- 本規約は、別項で記載する規定に該当しない限り、ソフトウェアライセンスを第三者に移譲、再販することが可能です。その際、iLok アカウントから "Transfer License" の手続き申請を行い、iLok ライセンス管理をする Pace 社にライセンス移行手数料 (ライセンスごとに 25 米ドル、最大 50 米ドル) を支払います。その後、同社からの依頼を受けて UVI の承認と譲渡先へのシリアル移行を取り仕切ります。移譲後、元のライセンス登録は削除されます。iLok への申請手続き、連絡は英語でおこないます。
- バンドルで入手した個々の製品、あるいは他の製品へのアップグレードやクロスグレードに使用した製品の再販およびライセンス移譲の認可はありません。
- 購入された製品に含まれているサウンドやサンプルは、追加ライセンス料の支払いや UVI へのソースアトリビューションを提供することなく、商用の制作、録音物に使用できます。
- 本規約は、再販もしくは配布利用の為に本製品を使用することを禁じます。その範囲は、他のディスクやデバイスに収録、再フォーマット、ミックス、混合、フィルター、再合成に及びます。サウンド、マルチサウンド、サンプル、マルチサンプル、ウェーブテーブルに組込むための編集行為、サンプラーやマイクロチップなどソフトウェア、ハードウェアを問わず、全てのサンプル再生装置のためのプログラムやパッチ編集も禁止事項に含まれます。本製品を他者が利用するサンプリングまたはサンプル再生デバイスの為の販売、あるいは配布することは出来ません。
- ライセンス違反が認められた時点で、本契約は終了します。その場合、コピーを含め、全ての UVI ソフトウェアとドキュメントを速やかに UVI に返還しなければなりません。
- UVI の保有する全ての権利は、本書で明示していません。

B- ライセンス認証

- UVI 製品の使用にあたり、シリアル番号の登録 (uvi.net/register) とデバイスのライセンス認証が必要です。UVI は、製品のライセンス認証に Pace AP 社の iLok システムを採用しています。認証に iLok アカウントの取得と iLok License Manager (いずれも無料) も必要です。iLok アカウントは、シリアル番号登録時に UVI ウェブサイトを通じて取得できます。iLok License Manager は UVI Workstation や Falcon とともにインストールされます。UVI 製品は、未登録、未認証の状態で使用することはできません。
- 製品シリアル番号の登録をする際、UVI データベース上に登録されたお客様の姓名、メールアドレス、住所が必要です。未登録の場合、UVI アカウントを作成します。UVI は 128 ビット暗号化された SSL 接続の最新の通信保護規格を採用しています。お客様からの情報をウェブ経由で安全に当社サーバーに送ることが可能です。UVI の個人情報に関する扱いについてはこちらをご覧ください: <https://www.uvi.net/privacy-policy>
- UVI 製品のライセンスは、最大で 3 つの iLok ドングルもしくはコンピュータに認証して同時使用が可能です。ライセンス認証と解除は、専用ソフトウェアの iLok License Manager を通じて行います。

C- ソフトウェアの保護

お客様は、本製品にコピープロテクションが使用されていること、本製品を利用するにあたってコピープロテクションに関する操作を行うことに同意するものとします。お客様は、UVI によって実装されたコピープロテクション技術の回避、改造あるいは変更を加えないことにも同意するものとします。

D- 所有権

本製品の所有権、封入されているデジタル記録された音の権利は、(いかなるコピーも) UVI によって保持されます。本製品のコピーは、本規約に基づいてお客様に提供されます。本製品のライセンス (ソフトウェアを利用する権利) のみがお客様によって購入されたものです。

E- 契約期限

この合意による契約期限は、本製品のパッケージの開封あるいは使用を開始し、終了するまで有効です。お客様がこの期限条件内に何かを破棄した場合、この契約は終了します。終了に際して、UVI に本製品のコピーおよび関連書類をすべて破壊し返却することで、契約の終了に同意するものとします。

F- 規制

本契約に基づく許可される場合を除き、本製品および関連書類の販売、リース、賃貸、ライセンス許可、配布、転送、複製、再プロデュース、公開、改造もしくはタイムシェアは禁じられています。

G- NFR (転売不可) シリアルと無料製品

シリアル番号に "NFR" の記載がある UVI 製品のライセンス (以下 "NFR" といいます) は、デモ、テストあるいは評価利用のために用意されています。NFR は商用利用不可で、転売、移譲をすることはできません。NFR にはアップグレード、クロスグレードなどの特別セールオフアーから除外されます。同様に関連したバウチャー (割引券) の発行を受け取ることもできません。さらに NFR の所有者は、商用バージョンの製品と同梱されているバウチャーを受け取る権利もありません。

無料製品は UVI、あるいは UVI と提携する第三者がプロモーション目的など、製品バンドル等の方法によって無料配布された製品 (ライセンス) を指します。無料製品は商用バージョンと同様、商用利用可能ですが、NFR ライセンスと同様、転売、移譲をすることはできません。また、認証デバイスの破損等に関するライセンス復帰の対象外にもなります。"NFR" と記載された無料製品のライセンス規約は、無料製品の規約が優先されます。

H- サポート責務の免除

UVI は可能な限り、製品使用のための技術的な問題解決に努めます。ただし、UVI は追加情報、ソフトウェア、技術情報、ノウハウ、サポートを提供したり、利用できるようにする義務を負いません。

I- 仕様とシステム条件

本製品の技術仕様は、推定あるいは近似値で記載している場合があります。環境が千差万別であるため、これらの値は目安であり、互換性や動作を保証するものではありません。UVI は動作に必要な条件をすべてウェブサイト記載しています。エンドユーザーは、製品の購入前にエンドユーザーのデバイスが UVI 製品のシステム条件を満たしていること、および該当製品がエンドユーザーの要件を満たしているを確認する責任を負います。

本規約はフランス共和国の法律に基づいて制定されています。解釈をするにあたって、英語版の EULA を使用します。
©2018 UVI. All rights reserved.
全ての登録商標はその権利帰属者の所有物です。

目次

イントロダクション	4
EXIII	
操作画面: エディット (EDIT)	5
操作画面: エフェクト (FX)	6
プリセットリスト	7
Hammer B	
操作画面: メイン (MAIN)	8
操作画面: エディット (EDIT)	9
操作画面: エフェクト (FX)	10
プリセットリスト	11
GT2500	
操作画面: メイン (MAIN)	12
操作画面: エディット (EDIT)	13
操作画面: エフェクト (FX)	14
プリセットリスト	15
Combo K	
操作画面: メイン (MAIN)	16
操作画面: エディット (EDIT)	17
操作画面: エフェクト (FX)	18
プリセットリスト	19
Super V	
操作画面: メイン (MAIN)	20
操作画面: エディット (EDIT)	21
操作画面: エフェクト (FX)	22
プリセットリスト	23
Retrocorda	
操作画面: メイン (MAIN)	24
操作画面: エディット (EDIT)	25
操作画面: エフェクト (FX)	26
プリセットリスト	27
Yammy C10	
操作画面: メイン (MAIN)	28
操作画面: エディット (EDIT)	29
操作画面: エフェクト (FX)	30
プリセットリスト	31
リンク	32
クレジットと謝辞	33

イントロダクション

Retro Organ Suite

Retro Organ Suiteは、およそ100年続くエレクトリックオルガンの遺産を受け継ぐソフトウェアオルガンコレクションで、非常に生々しいサウンドが特徴です。時は1900年代初頭、パイプオルガンの代替楽器として高度な専門知識を持ったグループが設計し、小さなメーカーによってエレクトリックオルガンは誕生しました。優雅さを保ちつつ、(パイプオルガンと比較して)低コストで可搬性に優れ、教会や上流階級家庭を中心に普及していきました。その後、ジャズアンサンブルの1つに取り込まれたことでオルガンは一般大衆に広がり、以降、20世紀中盤から現在にいたるまで、オルガンは様々な音楽ジャンルで欠かすことのできない楽器として知られるようになりました。その歴史の中で70年代後半の急激な技術革新が、この楽器の一般化に大きく貢献しています。しかしながらデジタル化されていく中で、この楽器の持つ優雅なサウンドの美しさ：木材による基礎的な機構や特別なアンプによる特徴が大きく削がれてしまいました。この理由によって、本物志向のレコーディングは時が止まってしまったかのように、未だに古い手法のままおこなわれています。

Retro Organ Suiteは、UVIが最も得意とする実機を持つ音色の魅力と質感の素晴らしさをそのまま継承することに主眼をおいた音源コレクションです。ベースとなる実機は、工場出荷時の状態にレストアされ、自然なサウンドキャラクターとレンジが同じになるように正確にサンプル収録していきました。収録に際して、オリジナルのスピーカー、ロータリースピーカーキャビネット、ビブラートサウンド、パーカッションサウンド、D.I.ボックスなど、実際のオルガン演奏やレコーディングで用いられる設定や機材の組み合わせを思いつく限り総動員しています。そしてトップグレードのマイクロフォンと相性の良いプリアンプ、明瞭さと忠実さを得るために厳選された最高級のアウトボード機材も惜しみなく投入されています。そのため、完成された音源はどれも、伝統的なレコーディング手法によって得られたオルガンサウンドと寸分違わない忠実さと質感を持ち合わせます。

完成されたオルガンは、UVI Engine™によってハイブリッドインストゥルメントとして仕上げられています。業界最高峰の音質と柔軟さを誇るUVI Workstation / Falconの音源として扱うことで実機を持つ特徴と自然さを維持したまま、先進的なサウンドデザイン、最新のデジタルワークステーションでの作業に適した操作、利便性を可能にします。その可能性はエフェクトによる微細な味付けから強烈な効果までを実現し、60年代のイタリアンコンボオルガンによる歪んだピンテージリード、40年代ハモンドをベースにした温かみのあるパッドサウンドまで、オルガンという楽器の枠を超えた音色も自由自在です。つまりこのコレクションは、純粋にバリエーションが豊富なリアルオルガン音源としても、創作に新たなアイデアをもたらすシンセサイザーとしても最適です。そしてバージョン1.5では、ロータリースピーカー エミュレーションを強化し、既に単体発売していますRotaryと同等の忠実さと質感とバリエーションが加わりました。つまり、v1.5ではハモンドに様々なモデルのレスリーキャビネットを改造なしで繋ぐことが可能になりました！また、リードとバックイングで異なるオルガンを用いることも数ステップで実現します。この利便性と柔軟さはソフトウェア、そしてUVIならではの特徴と装備による賜物です。

Retro Organ Suiteは実機を持つ流麗なサウンドと質感、そして魂を21世紀の音楽制作プラットフォームもたらします。

バージョン1.5の新装備

- ・ Yammy C10: 70'sコンボオルガンを追加
- ・ ロータリーエフェクトを強化: ロータリーサウンドを知り尽くしたUVIによる単体プラグインと同等の品質と再現性を確保

最低システム条件：

- ・ UVI Workstation 3 以降または Falcon 1.5 以降
- ・ 4.7GB 以上の空きディスク容量

インストールとオーソライズに関する詳しい情報は[サウンドバンクインストールガイド](#)をご覧ください。



EXIII - 操作画面:エディット (EDIT) ページ



1 ▶ 画面(ページ)切替スイッチ

マウスクリックすることで、操作画面:EDITとFXの切替をします。

2 ▶ プリセットメニュー (PRESETS)

メニューから音色をプリセットを選択します。画面のクリックまたはその下のスイッチ:◀と▶で音色の切替をします。

3 ▶ グローバルボリューム (VOLUME)

EXIII全体の音量を調節します。

4 ▶ ドローバー

オルガンの音色を調節するためのバーコントロールです。9つのバー操作で基音と倍音をミックスして音色を決定付けます。

5 ▶ ボリューム

オルガンの各要素の音量を調節します、

- ▶ **サスティン(SUSTAIN)**
サスティンサンプル(鍵盤をおさえ続けている際)の音量を調節します。
- ▶ **リリース(RELEASE)**
リリースサンプル(鍵盤を離した後)の音量を調節します。
- ▶ **クリック(CLICK)**
クリックサンプル(鍵盤を演奏した際のクリック音)の音量を調節します。

6 ▶ EQ(イコライザー)

3バンドのシェルフEQです。ブースト/カット量は±12dBで、クロスオーバーポイントは180Hzと3kHzです。

- ▶ **トレブル(HI GAIN)**
高音域(3kHz以上)を調節します。
- ▶ **ミッド(MID GAIN)**
中域(180Hz~3kHz)を調節します。
- ▶ **バス(LOW GAIN)**
低音域(180Hz以下)を調節します。

7 ▶ パーカッション (Percussion)

- ▶ **オン・オフ(ON/OFF)**
パーカッション効果を有効または無効にします。
- ▶ **4" スイッチ**
倍音:4"のパーカッション効果(サンプル)をオン・オフします。
- ▶ **2/3" スイッチ**
倍音:2/3"のパーカッション効果(サンプル)をオン・オフします。
- ▶ **ボリューム(VOLUME)**
パーカッションセクションの音量を調節します。
- ▶ **ディケイ(DECAY)**
パーカッション効果の減衰を調節します。

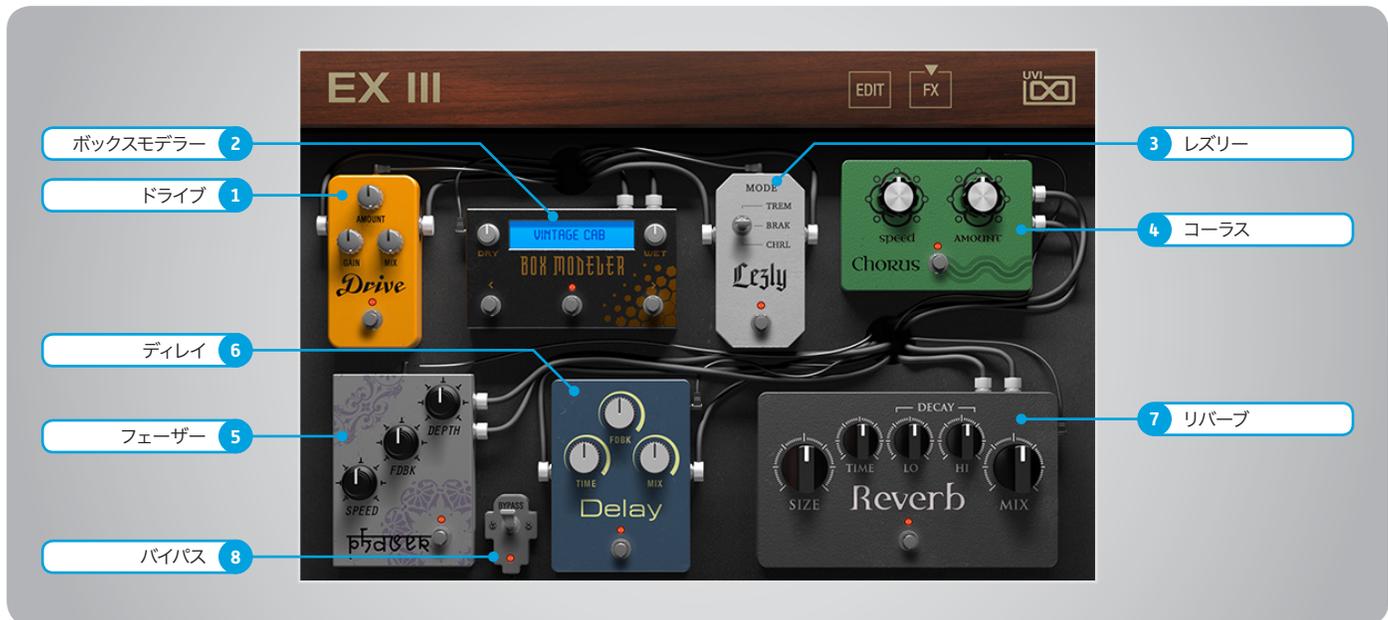
8 ▶ ロータリーエフェクト (ROTARY FX)

- ▶ **オン・オフ(ON/OFF)**
ロータリースピーカー効果を有効または無効にします。
- ▶ **スロー・ファースト(SLOW/FAST)**
ロータリー効果の速度の切り替えをします。

【ヒント】

EDIT画面上のロータリースピーカーはこのインストゥルメントがベースになっている実機の効果再現したものです。一般的なステレオ感のあるリアルなロータリーサウンドはFX画面のLezlyをご利用ください。その際、このエフェクトはオフにしておきます。

EXIII - 操作画面:エフェクト(FX)ページ



内蔵エフェクトは以下の順番で接続されています。

1 ▶ ドライブ(Drive)

- » 歪み量(AMOUNT)
チューブオーバードライブの歪み量を調節します。
- » ゲイン(GAIN)
オーバードライブの音量を調節します。
- » ミックス(MIX)
ドライブ効果と原音のバランスを調節します。

2 ▶ ボックスモデラー (BOX MODELER)

- » ドライ(DRY)
原音(ドライブ後)の音量を調節します。
- » ウェット(WET)
スピーカーモデリング処理されたサウンドの音量を調節します。
- » IRメニュー(ディスプレイ)
スピーカーモデリング決定づけるインパルスレスポンス(IR)をメニューから選択します。
- » <(プリセット切替/前)
一つ前のIRに切替ます。
- » >(プリセット切替/後)
一つ後のIRに切替ます。

3 ▶ レズリー(Lesly)

- » モード(MODE)スイッチ
レスリースピーカーの速度を切替えます。
TREMOLLO = 高速:6.7Hz
BRAKE = 停止
CHORALE = 低速:1Hz

4 ▶ コーラス(CHORUS)

- » ウィドス(Width)
コーラス効果の広がりを調節します。
- » コーラス量(AMOUNT)
コーラス効果の強さを調節します。

5 ▶ フェーザー(Phaser)

- » スピード(SPEED)
フェーザー効果の速度を調節します。
- » フィードバック(FDBK)
フィードバック量を調節します。
- » デプス(DEPTH)
フェーザー効果の深さを調節します。

6 ▶ デレイ(Delay)

- » デレイタイム(TIME)
ホストテンポにシンクしたデレイタイムを調節します。(1/32 ~ 1/1)
- » フィードバック(FDBK)
フィードバック量を調節します。
- » ミックス(MIX)
デレイ効果と原音のバランスを調節します。

7 ▶ リバース(Reverb)

- » クロスオーバーポイントが固定(250Hzと11.78kHz)されたSparkverb™です。
- » サイズ(SIZE)
ルームサイズを調節します。(4~50m)
- » タイム(TIME)
リバース全体の減衰を調節します。(0.5~50秒)
- » ハイディケイ(HI)
高音域の減衰を調節します。(x0.1 ~ x10)
- » ローディケイ(LO)
低音域の減衰を調節します。(x0.1 ~ x10)
- » ミックス(MIX)
リバース効果と原音のバランスを調節します。

8 ▶ バイパス(BYPASS)

- » エフェクトセクション全体のエフェクトのオン・オフを設定します。

EXIII - プリセットリスト

プリセットはノーマル(NORMAL)とソロ(SOLO)モードで構成されています。ノーマルモードは一般的なオルガン演奏に適したもので、ソロモードはモノフォニック(単音)弾き、リード演奏に適しています。

EXIII NORMAL

00-Default
A Beauty Soft
A Classic One
A Classic Two
Celebration
Electric Church
Full Excited
Garnerolistic
Gospellito
Greg Air
Jazz Fusion
Jazzospheric
KotOrgan
Lost Percs
Low DistoPunch
My House
Neat and Clear
No Reeds
Noemi Leave
Noisorganic
Onions Garden
Orgadreaming
Orgue Barbare
OShimmering
Phaser Full Dist
Piccolox
Play Your Bass
Popular Blues
Popular Jazz
Purity
Put the Vine
Raw Bars
Reggae Clav 1
Reggae Clav 2
Rollmops Organ
Sacrifice
Shinning Joint
Singing FX Flute
So Lezly
Soft Chorda
Softana Ways
Softimistic
Sol Imran

Soon Basson
Space Broken
Space PopCorn
Spell Go
Strange Percs
Sub Sixteen
Super Wet
Terra Loop
The Bee The Fly
The Maurice
Theater Bar
Very Dirty
Whyto Spiritual
Xtreme Wet
XXL Church

EXIII SOLO

00-Default
Clean Lead
Club Rotary
Dist Solo
Full Lead
My House
Power Bass
Pure Lead
Realezly
Spring Break
Transylvania Voice

Hammer B - 操作画面:メイン(MAIN)ページ



操作画面は上下2つのセクションに分割されます。画面上段では2つのレイヤー(音色)を設定して演奏することができます。この2つのレイヤーは完全独立し、それぞれ専用のボリュームが用意されています。また2つのレイヤーを徐々に変化させるクロスフェーダー(MIDIアサイン可能)も装備します。このことでボリュームペダルやモジュレーションホイールなどで音色の切替え、例えば2つの異なる速度のロータリー効果を含んだレイヤーをスムーズに変化させる際に便利です。画面下段はレイヤーのより細かな調節(サスティン、リリース、パーカッション)やEQが用意されています。

1 ▶ 画面(ページ)切替スイッチ

マウスクリックすることで、操作画面:MAIN、EDITとFXの表示を切替えます。

2 ▶ レイヤー 1 + 2

音色を重ねたり、クロスフェードによるスムーズな変化を得ることができます。

- ▶ **レイヤーオン・オフスイッチ**
レイヤーの有効または無効にします。
- ▶ **カテゴリー(CATEGORY)メニュー**
マウスクリックすることで音色カテゴリーをメニューから選ぶことができます。プリセット名左横のボタン(◀または▶)で1つずつ切替えることも可能です。
- ▶ **ウェーブ(WAVE)メニュー**
音色を選択するメニューです。プリセット名左横のボタン(◀または▶)で1つずつ切替えることも可能です。
- ▶ **ボリューム(VOLUME)**
レイヤーボリュームを調節します。
- ▶ **クロスフェーダー(CROSSFADER)**
XFADEスイッチでクロスフェード機能のオン・オフをします。右横のスライダーでレイヤーバランスを調節します。右マウスクリックでお好みのMIDIコントローラーに割当てることができます。

3 ▶ ボリューム(VOLUME)

- ▶ **サスティン(SUSTAIN)**
サスティンサンプル(鍵盤をおさえ続けている際の音量)を調節します。
- ▶ **RELEASE オン・オフスイッチ**
リリースサンプルを使用するかどうか決定します。
- ▶ **リリース(RELEASE)**
リリースサンプル(鍵盤を離れた後)の音量を調節します。
- ▶ **PERCUSSION オン・オフスイッチ**
パーカッション効果を有効または無効にします。
- ▶ **ボリューム(PERC)**
パーカッションセクションの音量を調節します。
- ▶ **モード(PERC MODE)**
パーカッション効果の音色(倍音):4"、2"2/3または4"+2"2/3を設定します。
- ▶ **ディケイ(DECAY)**
パーカッション効果の減衰を調節します。

4 ▶ イコライザー/EQ (EQUALIZER)

3バンドのシェルフEQです。ブースト/カット量は±12dBで、クロスオーバーポイントは180Hzと3kHzです。

- ▶ **トレブル(HI GAIN)**
高音域(3kHz以上)を調節します。
- ▶ **ミッド(MID GAIN)**
中域(180Hz~3kHz)を調節します。
- ▶ **バス(LOW GAIN)**
低音域(180Hz以下)を調節します。

Hammer B - 操作画面:エディット(EDIT)ページ



1 ▶ アンプリチュード(AMP)

- » **ADSR**
一般的なシンセサイザーパラメーターエンベロープ:アタック、ディケイ、サスティン、リリースを調節します。
- » **ベロシティ感度 (VEL)**
AMP部のベロシティ感度を調節します。
- » **アタック > ベロシティ (A > VEL)**
アタックがノートベロシティに応じてダイナミックに設定されます。

2 ▶ ユニゾン (UNISON)

- » **モードスイッチ**
オフ / ALT (オルタネイトパン) / UNI (ユニゾン) の切替をします。
ALTモードに設定した場合、ノート演奏ごとにステレオポジションが左右に振分けられます。**WIDTH**コントロールによってその広がりを設定します。
UNIモードに設定した場合、サンプルを重ねてステレオ感を演出します。
- » **カラー (COLOR)**
隣接サンプルをベースにした音色シフトをおこないます。
- » **ウィドス (WIDTH)**
ステレオ効果の広がり調節します。
- » **チューン (TUNE)**
UNIモード時のレイヤーの微妙な音程効果を調節します。

3 ▶ フィルター (FILTER)

- » **フィルターモード (MODE) スイッチ**
マルチモードフィルター:ローパス (LP)、バンドパス (BP)、ハイパス (HP) の種類を選択します。
- » **カットオフ周波数 (CUTOFF)**
フィルターのカットオフ周波数を調節します。
- » **レゾナンス (RES)**
フィルターのレゾナンス量をコントロールします。
- » **エンベロープデプス (ENV)**
フィルターエンベロープの深さを調節します。
- » **ADSR**
フィルターエンベロープ:アタック、ディケイ、サスティン、リリースを調節します。
- » **ベロシティ感度 (VEL)**
フィルターEGGのベロシティ感度を調節します。

4 ▶ トレモロ (TREMOLLO)

- » **モード (MODE) スイッチ**
オフ / TREMOLO (トレモロ) / PAN (パン) の切替をします。
TREMOLLOに設定した場合、一般的なトレモロ効果を得ることができます。
PANモードに設定した場合、オートパン効果を得ることができます。
- » **デプス (DEPTH)**
エフェクト効果の深さを設定します。
- » **スピード (SPEED)**
LFOスピード (ホストテンポにシンク) を 1/32 ~ 1/1 の範囲で設定します。

5 ▶ ビブラート (VIBRATO)

- » **モード (MODE) スイッチ**
オフとLFO波形: SINE (サイン) / TRIANGLE (トライアングル) の切替をします。
- » **デプス (DEPTH)**
エフェクト効果の深さを設定します。
- » **スピード (SPEED)**
LFOスピードを 0.1 ~ 10Hz の範囲で設定します。

6 ▶ モジュレーションホイール (MODWHEEL)

- MIDIコントローラーのモジュレーションホイールを使用してフィルターエンベロープの深さを操作する際の設定項目です。
- » **オン・オフ スイッチ**
フィルターエンベロープデプスのモジュレーションホイールアサインをオン・オフします。
- » **モジュレーション量**
モジュレーションホイールを操作した際の深さを調節します。

Hammer B - 操作画面:エフェクト(FX)ページ



内臓エフェクトは以下の順番で接続されています。

1 ▶ ドライブ(Drive)

- » 歪み量(AMOUNT)
チューブオーバードライブの歪み量を調節します。
- » ゲイン(GAIN)
オーバードライブの音量を調節します。
- » ミックス(MIX)
ドライブ効果と原音のバランスを調節します。

2 ▶ ボックスモデラー (BOX MODELER)

- » ドライ(DRY)
原音(ドライブ後)の音量を調節します。
- » ウェット(WET)
スピーカーモデリング処理されたサウンドの音量を調節します。
- » IRメニュー(ディスプレイ)
スピーカーモデリング決定づけるインパルスレスポンス(IR)をメニューから選択します。
- » <(プリセット切替/前)
一つ前のIRに切替ます。
- » >(プリセット切替/後)
一つ後のIRに切替ます。

3 ▶ レズリー(Lesly)

- » モード(MODE)スイッチ
レスリースピーカーの速度を切替えます。
TREMLOLO = 高速:6.7Hz
BRAKE = 停止
CHORALE = 低速:1Hz

4 ▶ コーラス(CHORUS)

- » ウィドス(Width)
コーラス効果の広がりを調節します。
- » コーラス量(AMOUNT)
コーラス効果の強さを調節します。

5 ▶ フェーザー(Phaser)

- » スピード(SPEED)
フェーザー効果の速度を調節します。
- » フィードバック(FDBK)
フィードバック量を調節します。
- » デプス(DEPTH)
フェーザー効果の深さを調節します。

6 ▶ デレイ(Delay)

- » デレイタイム(TIME)
ホストテンポにシンクしたデレイタイムを調節します。(1/32 ~ 1/1)
- » フィードバック(FDBK)
フィードバック量を調節します。
- » ミックス(MIX)
デレイ効果と原音のバランスを調節します。

7 ▶ リバース(Reverb)

- クロスオーバーポイントが固定(250Hz と 11.78kHz)されたSparkverb™です。
- » サイズ(SIZE)
ルームサイズを調節します。(4~50m)
- » タイム(TIME)
リバース全体の減衰を調節します。(0.5~50秒)
- » ハイディケイ(HI)
高音域の減衰を調節します。(x0.1 ~ x10)
- » ローディケイ(LO)
低音域の減衰を調節します。(x0.1 ~ x10)
- » ミックス(MIX)
リバース効果と原音のバランスを調節します。

8 ▶ バイパス(BYPASS)

- エフェクトセクション全体のエフェクトのオン・オフを設定します。

Hammer B - プリセットリスト

レイヤープリセットはレコー
ディング構成別に整理さ
れています。9桁数字のプ
リセット名はドローバー設
定を表します。

プリセット

Rotary Wheel Hard

Black Fading
Blues Churchy
Chappel Organ
Cocker J
Crystal Rock
Design Organ
Hammer Flute
IgOrgan
In Da Church
Intimate
Jazz Swing
Latin Funk
Lord Full
Mild Full
Mr Fletcher
Organ In A Box
Really Full
Reggae Dem
Santa Organ
Seventies
Turn Manege

Rotary Wheel Soft

After Midnight
Best Regards
Big Bottom
Big Hamm
Ceremonial
Club Organ
Cool Be
D Street
Deep and Sweet
Dont Miss Me
Entrance
For My Band
Fruity Flute
Hi Pass Organ
In The Wood
Light Organ
Lounge Organ
Massive Organ
Meditation
Michel and John
No Mercy
Old Fashion
On The Beach
Organ Zone
Organisation
Over The Moon
Praying
Pretty Organ
School Of Life

Serious Full 858000000
Standard Jazz 885324588
Tower Power 888000000

Templates

Mic C414 Leslie Wheel 000487458
Mic MD421 Leslie Wheel 008800000
Mic U67 Leslie Wheel 015111388
Mic U87 Leslie Wheel 204545132
Pedal Basic 415126187
Pedal Wheel 512481420
Template Bass Dist 532000002
Template Bell 540202113
Template Clavinet 544500000
Template Piano 800000000

Xtra Presets

Dirty Bass 800005210
Funky Town 808000808
New Lezly on Wheel 808800008
Organ Hero 851048448
Pad Single Wheel Filter 882303288
Pad Wheel Morph 888888888
Right Away 888888888-Vib
Scream Lead 800005210
Slow Motion 808000808
Sweep Wheel Filter 808800008
Very Percy 808800008

レイヤー - サブレイヤー

C414 Fast

000788080
000808000
008800000
327645222
512481420
800000000
800000888
800800000
800800008
808104000
808800008
808808008
832000003
858000000
885324588
888000000

C414 Slow

000788080
000808000
008800000
327645222
512481420
800000000
800000888
800800000
800800008
808104000
808800008
808800008
808808008
832000003

DI

000487458
008800000
015111388
204545132
415126187
800008678
800008888
808000808
828868447
851048448
888000888
888880008
888888888

Guitar Amp

AC30 800008678
Bassman 800008888
JCM800A 808000808
JCM800B 828868447
JTM45 851048448
Matchless 888000888
Plexi 888880008
SoldanoA 888888888
SoldanoB
SoldanoC
SoldanoD
TwinA
TwinB

MD421 Fast

204545132
532000002
540202113
544500000
800000000
800005210
808800008
882303288
888888888

MD421 Slow

204545132
532000002
540202113
544500000
800000000
800005210
808800008
808800008
808800084
882303288
888888888

U67 Fast

000487458
006544310
006735222
006808000
008080000
008880000
015111388
415126187
800008678
800008888
808000808
828868447
851048448
888000888
888880008
888888888

U67 Slow

000487458
006544310
006735222
006808000
008080000
008880000
015111388
415126187
800008678
800008888
800008888
808000808
828868447
851048448
888000888
888880008
888888888

U87 Fast

800000000
800000000-Vib
800370000-Vib
880000000
888000000
888454688-Vib
888800000
888888888
888888888-Vib

ペダル

C414 Fast

00
08
44
80
88

C414 Slow

00
08
44
80
88

DI

00
08
44
80
88

U47 Low Speaker Fast

000487458
008800000
015111388
204545132
415126187
512481420
532000002
540202113
544500000
800000000
8000005210
808800008
808800084
851048448
882303288
888888888
888888888-Vib

U47 Low Speaker Slow

000487458
008800000
015111388
204545132
415126187
512481420
532000002
540202113
544500000
800000000
800000000-Vib
800005210
808800008
808800084
851048448
882303288
888888888
888888888-Vib

U67 Fast

00
08
44
80
88

U67 Slow

00
08
44
80
88

GT2500 - 操作画面:メイン(MAIN)ページ



操作画面は上下2つのセクションに分割されます。画面上段では2つのレイヤー(音色)を設定して演奏することができます。この2つのレイヤーは完全独立し、それぞれ専用のボリュームが用意されています。また2つのレイヤーを徐々に変化させるクロスフェーダー(MIDIアサイン可能)も装備します。このことでボリュームペダルやモジュレーションホイールなどで音色の切替え、例えば2つの異なる速度のロータリー効果を含んだレイヤーをスムーズに変化させる際に便利です。画面下段はレイヤーのより細かな調節(サスティン、リリース、パーカッション)やEQが用意されています。

1 ▶ 画面(ページ)切替スイッチ

マウスクリックすることで、操作画面:MAIN、EDITとFXの表示を切替ます。

2 ▶ レイヤー 1 + 2

音色を重ねたり、クロスフェードによるスムーズな変化を得ることができます。

- ▶ **レイヤーオン・オフスイッチ**
レイヤーの有効または無効にします。
- ▶ **カテゴリー(CATEGORY)メニュー**
マウスクリックすることで音色カテゴリーをメニューから選ぶことができます。プリセット名左横のボタン(◀または▶)で1つずつ切替えることも可能です。
- ▶ **ウェーブ(WAVE)メニュー**
音色を選択するメニューです。プリセット名左横のボタン(◀または▶)で1つずつ切替えることも可能です。
- ▶ **ボリューム(VOLUME)**
レイヤーボリュームを調節します。
- ▶ **クロスフェーダー(CROSSFADER)**
XFADEスイッチでクロスフェード機能のオン・オフをします。右横のスライダーでレイヤーバランスを調節します。右マウスクリックで好みのMIDIコントローラーに割当てることができます。

3 ▶ ボリューム(VOLUME)

- ▶ **サスティン(SUSTAIN)**
サスティンサンプル(鍵盤をおさえ続けている際)の音量を調節します。
- ▶ **RELEASE オン・オフスイッチ**
リリースサンプルを使用するかどうか決定します。
- ▶ **リリース(RELEASE)**
リリースサンプル(鍵盤を離した後)の音量を調節します。
- ▶ **PERCUSSION オン・オフスイッチ**
パーカッション効果を有効または無効にします。
- ▶ **ボリューム(PERC)**
パーカッションセクションの音量を調節します。
- ▶ **モード(PERC MODE)**
パーカッション効果の音色(倍音):4"、2"2/3または4"+2"2/3を設定します。
- ▶ **ディケイ(DECAY)**
パーカッション効果の減衰を調節します。

4 ▶ イコライザー/EQ (EQUALIZER)

- 3バンドのシェルフEQです。ブースト/カット量は±12dBで、クロスオーバーポイントは180Hzと3kHzです。
- ▶ **トレブル(HI GAIN)**
高音域(3kHz以上)を調節します。
- ▶ **ミッド(MID GAIN)**
中域(180Hz~3kHz)を調節します。
- ▶ **バス(LOW GAIN)**
低音域(180Hz以下)を調節します。

GT2500 - 操作画面:エディット (EDIT) ページ



1 ▶ アンプリチュード (AMP)

- » **ADSR**
一般的なシンセサイザーパラメーターエンベロープ: アタック、ディケイ、サステイン、リリースを調節します。
- » **ベロシティ感度 (VEL)**
AMP部のベロシティ感度を調節します。
- » **アタック > ベロシティ (A > VEL)**
アタックがノートベロシティに応じてダイナミックに設定されます。

2 ▶ ユニゾン (UNISON)

- » **モードスイッチ**
オフ / ALT (オルタネイトパン) / UNI (ユニゾン) の切替をします。

ALTモードに設定した場合、ノート演奏ごとにステレオポジションが左右に振分けられます。WIDTHコントロールによってその広がりを設定します。
UNIモードに設定した場合、サンプルを重ねてステレオ感を演出します。
- » **カラー (COLOR)**
隣接サンプルをベースにした音色シフトをおこないます。
- » **ウィドス (WIDTH)**
ステレオ効果の広がり調節します。
- » **チューン (TUNE)**
UNIモード時のレイヤーの微妙な音程効果を調節します。

3 ▶ フィルター (FILTER)

- » **フィルターモード (MODE) スイッチ**
マルチモードフィルター: ローパス (LP)、バンドパス (BP)、ハイパス (HP) の種類を選択します。
- » **カットオフ周波数 (CUTOFF)**
フィルターのカットオフ周波数を調節します。
- » **レゾナンス (RES)**
フィルターのレゾナンス量をコントロールします。
- » **エンベロープデプス (ENV)**
フィルターエンベロープの深さを調節します。
- » **ADSR**
フィルターエンベロープ: アタック、ディケイ、サステイン、リリースを調節します。
- » **ベロシティ感度 (VEL)**
フィルターEGのベロシティ感度を調節します。

4 ▶ トレモロ (TREMOLLO)

- » **モード (MODE) スイッチ**
オフ / TREMOLO (トレモロ) / PAN (パン) の切替をします。

TREMOLLOに設定した場合、一般的なトレモロ効果を得ることができます。
PANモードに設定した場合、オートパン効果を得ることができます。
- » **デプス (DEPTH)**
エフェクト効果の深さを設定します。
- » **スピード (SPEED)**
LFOスピード (ホストテンポにシンク) を 1/32 ~ 1/1 の範囲で設定します。

5 ▶ ビブラート (VIBRATO)

- » **モード (MODE) スイッチ**
オフとLFO波形: SINE (サイン) / TRIANGLE (トライアングル) の切替をします。
- » **デプス (DEPTH)**
エフェクト効果の深さを設定します。
- » **スピード (SPEED)**
LFOスピードを 0.1 ~ 10Hz の範囲で設定します。

6 ▶ モジュレーションホイール (MODWHEEL)

- MIDIコントローラーのモジュレーションホイールを使用してフィルターエンベロープの深さを操作する際の設定項目です。
- » **オン・オフ スイッチ**
フィルターエンベロープデプスのモジュレーションホイールアサインをオン・オフします。
- » **モジュレーション量**
モジュレーションホイールを操作した際の深さを調節します。

GT2500 - 操作画面:エフェクト(FX)ページ



内蔵エフェクトは以下の順番で接続されています。

1 ▶ ドライブ(Drive)

- » 歪み量(AMOUNT)
チューブオーバードライブの歪み量を調節します。
- » ゲイン(GAIN)
オーバードライブの音量を調節します。
- » ミックス(MIX)
ドライブ効果と原音のバランスを調節します。

2 ▶ ボックスモデラー (BOX MODELER)

- » ドライ(DRY)
原音(ドライブ後)の音量を調節します。
- » ウェット(WET)
スピーカーモデリング処理されたサウンドの音量を調節します。
- » IRメニュー(ディスプレイ)
スピーカーモデリング決定づけるインパルスレスポンス(IR)をメニューから選択します。
- » <(プリセット切替/前)
一つ前のIRに切替ます。
- » >(プリセット切替/後)
一つ後のIRに切替ます。

3 ▶ レズリー(Leszly)

- » モード(MODE)スイッチ
レスリースピーカーの速度を切替えます。
TREMOLLO = 高速:6.7Hz
BRAKE = 停止
CHORALE = 低速:1Hz

4 ▶ コーラス(CHORUS)

- » ウィドス(Width)
コーラス効果の広がりを調節します。
- » コーラス量(AMOUNT)
コーラス効果の強さを調節します。

5 ▶ フェーザー(Phaser)

- » スピード(SPEED)
フェーザー効果の速度を調節します。
- » フィードバック(FDBK)
フィードバック量を調節します。
- » デプス(DEPTH)
フェーザー効果の深さを調節します。

6 ▶ デレイ(Delay)

- » デレイタイム(TIME)
ホストテンポにシンクしたデレイタイムを調節します。(1/32 ~ 1/1)
- » フィードバック(FDBK)
フィードバック量を調節します。
- » ミックス(MIX)
デレイ効果と原音のバランスを調節します。

7 ▶ リバース(Reverb)

- クロスオーバーポイントが固定(250Hz と 11.78kHz)されたSparkverb™です。
- » サイズ(SIZE)
ルームサイズを調節します。(4~50m)
- » タイム(TIME)
リバース全体の減衰を調節します。(0.5~50秒)
- » ハイディケイ(HI)
高音域の減衰を調節します。(x0.1 ~ x10)
- » ローディケイ(LO)
低音域の減衰を調節します。(x0.1 ~ x10)
- » ミックス(MIX)
リバース効果と原音のバランスを調節します。

8 ▶ バイパス(BYPASS)

- エフェクトセクション全体のエフェクトのオン・オフを設定します。

GT2500 - プリセットリスト

プリセットは音色の種類別に整理されています。9桁数字のプリセット名はドローバー設定を表します。音色を探る際や音色作りのご参考にしてください。

プリセット

Default

00 Default Basic
00 Default Pedal
00 Default Wheel Xfade

Bass

Bass Dist One
Bass Dist Two
Orbi Bass
Sub Lee Minal

Bells

Basic Bell One
Basic Bell Two
Digital Bells
Emminence
Fantasia 2500

Keys

California Dreamin
DynOrgan
Express Keys
Jamaiclav
Mellow Road
Poly Clav
Solo Keys

Lead

Brassolo
Retroleadia
Soli Tutti
Solo Ambient
Square Lead
Trumpet
Wha Zalead
Who Raggan

Organs

Clean Sream Full
Clubbing Jazz
Distorded One
Gospel Fast Wheel
Jazzy Morphy
Lezly Classic
Lezly Talk
Plain Orbiwheel
Sawrgan
Wheel X Fade

Pads/Strings

Dark Mood
Full Orchestra
Marketto
Mellow Pad
Pad Wheel Morph 1
Pad Wheel Morph 2
Pizzicati
Soft Chill Pad
Solina
Stereo Morphing Wheel
Strings Ambient
Strings Brassy
Sweep Cotton
Sweep Lina

Percussive

Brassology
Pluckissimo
Square Fashion
Steel Dream
Xylallmost

レイヤー

Drawbars

751607077
850000000
855000000
860000048
Tutti

Drawbars, Multivoice

751607077
850000000
855000000
860000048
Tutti

Drawbars, Orbitone

751607077
850000000
855000000
860000048
Tutti

Percussion

Cymbalo
CymbaloVibraphone
Harp
Harpichord
MusicBox
Piano
Piano-Music-Box
Vibraphone

Percussion, Orbitone

Cymbalo
CymbaloVibraphone
Harp
Harpichord
MusicBox
Piano
Piano-Music-Box
Vibraphone

Principals

0100010
0100011
1000000
1010000
1100011
Tutti

Principals, Multivoice

0100010
0100011
1000000
1010000
1100011
Tutti

Principals, Orbitone

0100010
0100011
1000000
1010000
1100011
Tutti

Solos

00000000111
00000010000
00010001100
10000100000
10010011000
Tutti
Tutti-Wah
Tutti-Woh

Solos, Multivoice

00000000111
00000010000
00010001100
10000100000
10010011000
Tutti
Tutti-Wah
Tutti-Woh

Solos, Orbitone

00000000111
00000010000
00010001100
10000100000
10010011000
Tutti
Tutti-Wah
Tutti-Woh

Stack

KeyOrgan
OrganDrive
PolySynth
Solid-State
SynthPerc
VibrOrgan
WoodSquare

Stack, Multivoice

KeyOrgan
OrganDrive
PolySynth
Solid-State
SynthPerc
VibrOrgan
WoodSquare

Stack, Orbitone

KeyOrgan
OrganDrive
PolySynth
Solid-State
SynthPerc
VibrOrgan
WoodSquare

Strings

Ensemble-4
Ensemble-8
Ensemble-8-4

ペダル

Drawbars

800
808
880
888

Drawbars

0001
1000
1001
1010
1100

Drawbars

8
16
168

Combo K - 操作画面:メイン(MAIN)ページ



操作画面は上下2つのセクションに分割されます。画面上段では2つのレイヤー（音色）を設定して演奏することができます。この2つのレイヤーは完全独立し、それぞれ専用のボリュームが用意されています。また2つのレイヤーを徐々に変化させるクロスフェーダー（MIDIアサイン可能）も装備します。このことでボリュームペダルやモジュレーションホイールなどで音色の切替え、例えば2つの異なる速度のロータリー効果を含んだレイヤーをスムーズに変化させる際に便利です。画面下段はレイヤーのより細かな調節（サスティン、リリース、パーカッション）やEQが用意されています。

1 ▶ 画面(ページ)切替スイッチ

マウスクリックすることで、操作画面:MAIN、EDITとFXの表示を切替えます。

2 ▶ レイヤー 1 + 2

音色を重ねたり、クロスフェードによるスムーズな変化を得ることができます。

- ▶ **レイヤーオン・オフスイッチ**
レイヤーの有効または無効にします。
- ▶ **カテゴリ(CATEGORY)メニュー**
マウスクリックすることで音色カテゴリーをメニューから選ぶことができます。プリセット名左横のボタン(◀または▶)で1つずつ切替えることも可能です。
- ▶ **ウェーブ(WAVE)メニュー**
音色を選択するメニューです。プリセット名左横のボタン(◀または▶)で1つずつ切替えることも可能です。
- ▶ **ボリューム(VOLUME)**
レイヤーボリュームを調節します。
- ▶ **クロスフェーダー(CROSSFADER)**
XFADEスイッチでクロスフェード機能のオン・オフをします。右横のスライダーでレイヤーバランスを調節します。右マウスクリックで好みのMIDIコントローラーに割当てることができます。

3 ▶ ボリューム(VOLUME)

- ▶ **サスティン(SUSTAIN)**
サスティンサンプル(鍵盤をおさえ続けている際の音量)を調節します。
- ▶ **RELEASE オン・オフスイッチ**
リリースサンプルを使用するかどうか決定します。
- ▶ **リリース(RELEASE)**
リリースサンプル(鍵盤を離れた後)の音量を調節します。
- ▶ **PERCUSSION オン・オフスイッチ**
パーカッション効果を有効または無効にします。
- ▶ **ボリューム(PERC)**
パーカッションセクションの音量を調節します。
- ▶ **モード(PERC MODE)**
パーカッション効果の音色(倍音):4"、2"2/3または4"+2"2/3を設定します。
- ▶ **ディケイ(DECAY)**
パーカッション効果の減衰を調節します。

4 ▶ イコライザー/EQ (EQUALIZER)

3バンドのシェルフEQです。ブースト/カット量は±12dBで、クロスオーバーポイントは180Hzと3kHzです。

- ▶ **トレブル(HI GAIN)**
高音域(3kHz以上)を調節します。
- ▶ **ミッド(MID GAIN)**
中域(180Hz~3kHz)を調節します。
- ▶ **バス(LOW GAIN)**
低音域(180Hz以下)を調節します。

Combo K - 操作画面:エディット (EDIT) ページ



1 ▶ アンプリチュード (AMP)

- » **ADSR**
一般的なシンセサイザーパラメーターエンベロープ: アタック、ディケイ、サステイン、リリースを調節します。
- » **ベロシティ感度 (VEL)**
AMP部のベロシティ感度を調節します。
- » **アタック > ベロシティ (A > VEL)**
アタックがノートベロシティに応じてダイナミックに設定されます。

2 ▶ ユニゾン (UNISON)

- » **モードスイッチ**
オフ / ALT (オルタネイトパン) / UNI (ユニゾン) の切替をします。
ALTモードに設定した場合、ノート演奏ごとにステレオポジションが左右に振分けられます。WIDTHコントロールによってその広がりを設定します。
UNIモードに設定した場合、サンプルを重ねてステレオ感を演出します。
- » **カラー (COLOR)**
隣接サンプルをベースにした音色シフトをおこないます。
- » **ウィドス (WIDTH)**
ステレオ効果の広がりを調節します。
- » **チューン (TUNE)**
UNIモード時のレイヤーの微妙な音程効果を調節します。

3 ▶ フィルター (FILTER)

- » **フィルターモード (MODE) スイッチ**
マルチモードフィルター: ローパス (LP)、バンドパス (BP)、ハイパス (HP) の種類を選択します。
- » **カットオフ周波数 (CUTOFF)**
フィルターのカットオフ周波数を調節します。
- » **レゾナンス (RES)**
フィルターのレゾナンス量をコントロールします。
- » **エンベロープデプス (ENV)**
フィルターエンベロープの深さを調節します。
- » **ADSR**
フィルターエンベロープ: アタック、ディケイ、サステイン、リリースを調節します。
- » **ベロシティ感度 (VEL)**
フィルターEGのベロシティ感度を調節します。

4 ▶ トレモロ (TREMOLO)

- » **モード (MODE) スイッチ**
オフ / TREMOLO (トレモロ) / PAN (パン) の切替をします。
TREMOLOに設定した場合、一般的なトレモロ効果を得ることができます。
PANモードに設定した場合、オートパン効果を得ることができます。
- » **デプス (DEPTH)**
エフェクト効果の深さを設定します。
- » **スピード (SPEED)**
LFOスピード (ホストテンポにシンク) を 1/32 ~ 1/1 の範囲で設定します。

5 ▶ ビブラート (VIBRATO)

- » **モード (MODE) スイッチ**
オフとLFO波形: SINE (サイン) / TRIANGLE (トライアングル) の切替をします。
- » **デプス (DEPTH)**
エフェクト効果の深さを設定します。
- » **スピード (SPEED)**
LFOスピードを 0.1 ~ 10Hz の範囲で設定します。

6 ▶ モジュレーションホイール (MODWHEEL)

- MIDIコントローラーのモジュレーションホイールを使用してフィルターエンベロープの深さを操作する際の設定項目です。
- » **オン・オフ スイッチ**
フィルターエンベロープデプスのモジュレーションホイールアサインをオン・オフします。
- » **モジュレーション量**
モジュレーションホイールを操作した際の深さを調節します。

Combo K - 操作画面:エフェクト(FX)ページ



内臓エフェクトは以下の順番で接続されています。

1 ▶ ドライブ(Drive)

- » 歪み量(AMOUNT)
チューブオーバードライブの歪み量を調節します。
- » ゲイン(GAIN)
オーバードライブの音量を調節します。
- » ミックス(MIX)
ドライブ効果と原音のバランスを調節します。

2 ▶ ボックスモデラー (BOX MODELER)

- » ドライ(DRY)
原音(ドライブ後)の音量を調節します。
- » ウェット(WET)
スピーカーモデリング処理されたサウンドの音量を調節します。
- » IRメニュー(ディスプレイ)
スピーカーモデリング決定づけるインパルスレスポンス(IR)をメニューから選択します。
- » <(プリセット切替/前)
一つ前のIRに切替ます。
- » >(プリセット切替/後)
一つ後のIRに切替ます。

3 ▶ レズリー(Lesly)

- » モード(MODE)スイッチ
レスリースピーカーの速度を切替えます。
TREMLOLO = 高速:6.7Hz
BRAKE = 停止
CHORALE = 低速:1Hz

4 ▶ コーラス(CHORUS)

- » ウィドス(Width)
コーラス効果の広がりを調節します。
- » コーラス量(AMOUNT)
コーラス効果の強さを調節します。

5 ▶ フェーザー(Phaser)

- » スピード(SPEED)
フェーザー効果の速度を調節します。
- » フィードバック(FDBK)
フィードバック量を調節します。
- » デプス(DEPTH)
フェーザー効果の深さを調節します。

6 ▶ デレイ(Delay)

- » デレイタイム(TIME)
ホストテンポにシンクしたデレイタイムを調節します。(1/32 ~ 1/1)
- » フィードバック(FDBK)
フィードバック量を調節します。
- » ミックス(MIX)
デレイ効果と原音のバランスを調節します。

7 ▶ リバーブ(Reverb)

- クロスオーバーポイントが固定(250Hz と 11.78kHz)されたSparkverb™です。
- » サイズ(SIZE)
ルームサイズを調節します。(4~50m)
- » タイム(TIME)
リバーブ全体の減衰を調節します。(0.5~50秒)
- » ハイディケイ(HI)
高音域の減衰を調節します。(x0.1 ~ x10)
- » ローディケイ(LO)
低音域の減衰を調節します。(x0.1 ~ x10)
- » ミックス(MIX)
リバーブ効果と原音のバランスを調節します。

8 ▶ バイパス(BYPASS)

- エフェクトセクション全体のエフェクトのオン・オフを設定します。

Combo K - プリセットリスト

レイヤープリセットはオルガン別に整理されています。
9桁数字のプリセット名はドローバー設定を表します。
音色を探す際や音色作りのご参考にしてください。

プリセット

Default Mono
Default Stereo
Dirty K 1
Dirty K 2
Fair K Voices
Lezly on Wheel
Magic Pad
Mello K
Morphing Wheel Pad 1
Morphing Wheel Pad 2
Perc Wheel Morph
Radio Lezly
Sweep Wheel Filter
Template Basic Organ
Template Bass Dist
Template Bell
Template Clavinet
Template Piano
Unison Wheel Filter
Vox Populi

レイヤー

CHEEZY

DarkMood
FullFast-1
FullFast-2
Jazzy-1
Jazzy-2
MellowFast
MellowTrump
Motown
Perc-Fast
Soft-Fast
UpTown

COMBO

000808
000880
008008
008080
080008
080080
080080
080080
688656
800008
800080
800884
844886
880086
886584
888080
888084
888556
888586
888808
888856
888880

COMPACT

AllWhiteTabs
Bass16
Flute4
Flute8
Piccolo4
Strings4
Strings8
Strings16
Tabs-4Man0
Tabs-4ManF
Tabs-8Man0
Tabs-8ManF
Tabs-16Man0
Tabs-16ManF
Tabs-AllMan0
Tabs-AllManF
Trumpet8

M100

80000888
80808000
88000080
88080008
88808000
88880600
88888888
718714002
800008888
888080000
888532200
888600060
888888888
Flute
Percs

P1960

8-Vib-Rev
8+2-Vib
8+2-Vib-Rev
8+4-Vib
8+4-Vib-Rev
8+4+2-Vib
8+4+2-Vib-Rev
Bass+8+4-Vib
Bass+8+4+2-Vib

SuperVX - 操作画面:メイン(MAIN)ページ



操作画面は上下2つのセクションに分割されます。
画面上段では演奏するための音色を設定します。画面下段は細かな調節(サスティン、リリース、パーカッション)やEQが用意されています。

1 ▶ 画面(ページ)切替スイッチ

マウスクリックすることで、操作画面:MAIN、EDITとFXの表示を切替ます。

2 ▶ ティンバー

» 音色選択メニュー

音色を選択するメニューです。プリセット名左右のボタン(◀または▶)で1つずつ切替えることも可能です。

3 ▶ ボリューム(VOLUME)

» サスティン(SUSTAIN)

サスティンサンプル(鍵盤をおさえ続けている際)の音量を調節します。

» RELEASE オン・オフスイッチ

リリースサンプルを使用するかどうか決定します。

» リリース(RELEASE)

リリースサンプル(鍵盤を離れた後)の音量を調節します。

» PERCUSSION オン・オフスイッチ

パーカッション効果を有効または無効にします。

» ボリューム(PERC)

パーカッションセクションの音量を調節します。

» モード(PERC MODE)

パーカッション効果の音色(倍音):4"、2"2/3または4"+2"2/3を設定します。

» ディケイ(DECAY)

パーカッション効果の減衰を調節します。

4 ▶ イコライザー/EQ (EQUALIZER)

3バンドのシェルフEQです。ブースト/カット量は±12dBで、クロスオーバーポイントは180Hzと3kHzです。

» トレブル(HI GAIN)

高音域(3kHz以上)を調節します。

» ミッド(MID GAIN)

中域(180Hz~3kHz)を調節します。

» バス(LOW GAIN)

低音域(180Hz以下)を調節します。

SuperVX - 操作画面:エディット (EDIT) ページ



1 ▶ アンプリチュード (AMP)

- » **ADSR**
一般的なシンセサイザーパラメーターエンベロープ: アタック、ディケイ、サステイン、リリースを調節します。
- » **ベロシティ感度 (VEL)**
AMP部のベロシティ感度を調節します。
- » **アタック > ベロシティ (A > VEL)**
アタックがノートベロシティに応じてダイナミックに設定されます。

2 ▶ ユニゾン (UNISON)

- » **モードスイッチ**
オフ / ALT (オルタネイトパン) / UNI (ユニゾン) の切替をします。
ALTモードに設定した場合、ノート演奏ごとにステレオポジションが左右に振分けられます。WIDTHコントロールによってその広がりを設定します。
UNIモードに設定した場合、サンプルを重ねてステレオ感を演出します。
- » **カラー (COLOR)**
隣接サンプルをベースにした音色シフトをおこないます。
- » **ウィドス (WIDTH)**
ステレオ効果の広がり調節します。
- » **チューン (TUNE)**
UNIモード時のレイヤーの微妙な音程効果を調節します。

3 ▶ フィルター (FILTER)

- » **フィルターモード (MODE) スイッチ**
マルチモードフィルター: ローパス (LP)、バンドパス (BP)、ハイパス (HP) の種類を選択します。
- » **カットオフ周波数 (CUTOFF)**
フィルターのカットオフ周波数を調節します。
- » **レゾナンス (RES)**
フィルターのレゾナンス量をコントロールします。
- » **エンベロープデプス (ENV)**
フィルターエンベロープの深さを調節します。
- » **ADSR**
フィルターエンベロープ: アタック、ディケイ、サステイン、リリースを調節します。
- » **ベロシティ感度 (VEL)**
フィルターEGGのベロシティ感度を調節します。

4 ▶ トレモロ (TREMOLO)

- » **モード (MODE) スイッチ**
オフ / TREMOLO (トレモロ) / PAN (パン) の切替をします。
TREMOLOに設定した場合、一般的なトレモロ効果を得ることができます。
PANモードに設定した場合、オートパン効果を得ることができます。
- » **デプス (DEPTH)**
エフェクト効果の深さを設定します。
- » **スピード (SPEED)**
LFOスピード (ホストテンポにシンク) を 1/32 ~ 1/1 の範囲で設定します。

5 ▶ ビブラート (VIBRATO)

- » **モード (MODE) スイッチ**
オフとLFO波形: SINE (サイン) / TRIANGLE (トライアングル) の切替をします。
- » **デプス (DEPTH)**
エフェクト効果の深さを設定します。
- » **スピード (SPEED)**
LFOスピードを 0.1 ~ 10Hz の範囲で設定します。

6 ▶ モジュレーションホイール (MODWHEEL)

- MIDIコントローラーのモジュレーションホイールを使用してフィルターエンベロープの深さを操作する際の設定項目です。
- » **オン・オフ スイッチ**
フィルターエンベロープデプスのモジュレーションホイールアサインをオン・オフします。
- » **モジュレーション量**
モジュレーションホイールを操作した際の深さを調節します。

SuperVX - 操作画面:エフェクト(FX)ページ



内臓エフェクトは以下の順番で接続されています。

1 ▶ ドライブ(Drive)

- » 歪み量(AMOUNT)
チューブオーバードライブの歪み量を調節します。
- » ゲイン(GAIN)
オーバードライブの音量を調節します。
- » ミックス(MIX)
ドライブ効果と原音のバランスを調節します。

2 ▶ ボックスモデラー (BOX MODELER)

- » ドライ(DRY)
原音(ドライブ後)の音量を調節します。
- » ウェット(WET)
スピーカーモデリング処理されたサウンドの音量を調節します。
- » IRメニュー(ディスプレイ)
スピーカーモデリング決定づけるインパルスレスポンス(IR)をメニューから選択します。
- » <(プリセット切替/前)
一つ前のIRに切替ます。
- » >(プリセット切替/後)
一つ後のIRに切替ます。

3 ▶ レズリー(Lezly)

- » モード(MODE)スイッチ
レスリースピーカーの速度を切替えます。
TREMLOLO = 高速:6.7Hz
BRAKE = 停止
CHORALE = 低速:1Hz

4 ▶ コーラス(CHORUS)

- » ウィドス(Width)
コーラス効果の広がりを調節します。
- » コーラス量(AMOUNT)
コーラス効果の強さを調節します。

5 ▶ フェーザー(Phaser)

- » スピード(SPEED)
フェーザー効果の速度を調節します。
- » フィードバック(FDBK)
フィードバック量を調節します。
- » デプス(DEPTH)
フェーザー効果の深さを調節します。

6 ▶ デレイ(Delay)

- » デレイタイム(TIME)
ホストテンポにシンクしたデレイタイムを調節します。(1/32 ~ 1/1)
- » フィードバック(FDBK)
フィードバック量を調節します。
- » ミックス(MIX)
デレイ効果と原音のバランスを調節します。

7 ▶ リバース(Reverb)

- クロスオーバーポイントが固定(250Hz と 11.78kHz)されたSparkverb™です。
- » サイズ(SIZE)
ルームサイズを調節します。(4~50m)
- » タイム(TIME)
リバース全体の減衰を調節します。(0.5~50秒)
- » ハイディケイ(HI)
高音域の減衰を調節します。(x0.1 ~ x10)
- » ローディケイ(LO)
低音域の減衰を調節します。(x0.1 ~ x10)
- » ミックス(MIX)
リバース効果と原音のバランスを調節します。

8 ▶ バイパス(BYPASS)

- エフェクトセクション全体のエフェクトのオン・オフを設定します。

SuperVX - プリセットリスト

ティンバーのプリセット名はドローバー設定が記されています。音色を探す際や音色作りのご参考にしてください。

プリセット

Default Mono
Default Stereo
Dirty Wheel 1
Dirty Wheel 2
Full Process
Little Caroussel
Lounge Bubble
Mireille Dark
Over Distorted
Perc Smooth VX Pad
Piano Digital
Pro Active
Reggae One
Reggae Two
Serious Drawbars
Sine Piano
Soft Mood
Spacial Organ
Steel D Keys
Subby Lead
Super Lezly
Tone Bass 1
Tone Bass 2
Vibrant Keys
VX Bells 1
VX Bells 2
VX Bells 3
VX Pad One
VX Pad Two
VX Soft Sweep
VXurlitzer
Windows 1
Windows 2

ティンバー

000808 - Bell Harm
000808 - Bell Harm Vib
008008 - Flute
008008 - Flute Vib
008080 - Dark Flute
008080 - Dark Flute Vib
080008 - Claring
080008 - Claring Vib
080080 - Soft Sine
080080 - Soft Sine Vib
688656 - Med Tone
688656 - Med Tone Vib
800008 - Bass Tone
800008 - Bass Tone Vib
800080 - Subby
800080 - Subby Vib
800884 - Church
800884 - Church Vib
844886 - Rock
844886 - Rock Vib
880086 - Soft Mood
880086 - Soft Mood Vib
886584 - Chapel
886584 - Chapel Vib
888080 - Scholar
888080 - Scholar Vib
888084 - Little
888084 - Little Vib
888556 - Classic
888556 - Classic Vib
888586 - Classic Dark
888586 - Classic Dark Vib
888808 - Halfull
888808 - Halfull Vib
888856 - Pop Tone
888856 - Pop Tone Vib
888880 - Full Dark
888880 - Full Dark Vib
888888 - Full
888888 - Full Vib

Retrocorda - 操作画面:メイン(MAIN)ページ



操作画面は上下2つのセクションに分割されます。
画面上段では演奏するための音色を設定します。画面下段は細かな調節(サスティン、リリース、パーカッション)やEQが用意されています。

1 ▶ 画面(ページ)切替スイッチ

マウスクリックすることで、操作画面:MAIN、EDITとFXの表示を切替えます。

2 ▶ ティンバー

» 音色スイッチ(NORMALとREV/VIB)

音色を選択するスイッチです。
NORMALカテゴリーでは、脚色の無い生の音色(波形)が用意されています。
REV/VIBカテゴリーでは、リバーブとビブラートを含んだ音色(波形)が用意されています。

3 ▶ ボリューム(VOLUME)

- » **サスティン(SUSTAIN)**
サスティンサンプル(鍵盤をおさえ続けている際)の音量を調節します。
- » **RELEASE オン・オフスイッチ**
リリースサンプルを使用するかどうか決定します。
- » **リリース(RELEASE)**
リリースサンプル(鍵盤を離れた後)の音量を調節します。
- » **PERCUSSION オン・オフスイッチ**
パーカッション効果を有効または無効にします。
- » **ボリューム(PERC)**
パーカッションセクションの音量を調節します。
- » **モード(PERC MODE)**
パーカッション効果の音色(倍音):4"、2"2/3または4"+2"2/3を設定します。
- » **ディケイ(DECAY)**
パーカッション効果の減衰を調節します。

4 ▶ イコライザー/EQ (EQUALIZER)

- 3バンドのシェルフEQです。ブースト/カット量は±12dBで、クロスオーバーポイントは180Hzと3kHzです。
- » **トレブル(HI GAIN)**
高音域(3kHz以上)を調節します。
 - » **ミッド(MID GAIN)**
中域(180Hz~3kHz)を調節します。
 - » **バス(LOW GAIN)**
低音域(180Hz以下)を調節します。

Retrocorda - 操作画面:エディット (EDIT) ページ



1 ▶ アンプリチュード (AMP)

- » **ADSR**
一般的なシンセサイザーパラメーターエンベロープ: アタック、ディケイ、サステイン、リリースを調節します。
- » **ベロシティ感度 (VEL)**
AMP部のベロシティ感度を調節します。
- » **アタック > ベロシティ (A > VEL)**
アタックがノートベロシティに応じてダイナミックに設定されます。

2 ▶ ユニゾン (UNISON)

- » **モードスイッチ**
オフ / ALT (オルタネイトパン) / UNI (ユニゾン) の切替をします。
ALTモードに設定した場合、ノート演奏ごとにステレオポジションが左右に振分けられます。WIDTHコントロールによってその広がりを設定します。
UNIモードに設定した場合、サンプルを重ねてステレオ感を演出します。
- » **カラー (COLOR)**
隣接サンプルをベースにした音色シフトをおこないます。
- » **ウィドス (WIDTH)**
ステレオ効果の広がりを調節します。
- » **チューン (TUNE)**
UNIモード時のレイヤーの微妙な音程効果を調節します。

3 ▶ フィルター (FILTER)

- » **フィルターモード (MODE) スイッチ**
マルチモードフィルター: ローパス (LP)、バンドパス (BP)、ハイパス (HP) の種類を選択します。
- » **カットオフ周波数 (CUTOFF)**
フィルターのカットオフ周波数を調節します。
- » **レゾナンス (RES)**
フィルターのレゾナンス量をコントロールします。
- » **エンベロープデプス (ENV)**
フィルターエンベロープの深さを調節します。
- » **ADSR**
フィルターエンベロープ: アタック、ディケイ、サステイン、リリースを調節します。
- » **ベロシティ感度 (VEL)**
フィルターEGのベロシティ感度を調節します。

4 ▶ トレモロ (TREMOLO)

- » **モード (MODE) スイッチ**
オフ / TREMOLO (トレモロ) / PAN (パン) の切替をします。
TREMOLOに設定した場合、一般的なトレモロ効果を得ることができます。
PANモードに設定した場合、オートパン効果を得ることができます。
- » **デプス (DEPTH)**
エフェクト効果の深さを設定します。
- » **スピード (SPEED)**
LFOスピード (ホストテンポにシンク) を 1/32 ~ 1/1 の範囲で設定します。

5 ▶ ビブラート (VIBRATO)

- » **モード (MODE) スイッチ**
オフとLFO波形: SINE (サイン) / TRIANGLE (トライアングル) の切替をします。
- » **デプス (DEPTH)**
エフェクト効果の深さを設定します。
- » **スピード (SPEED)**
LFOスピードを 0.1 ~ 10 Hz の範囲で設定します。

6 ▶ モジュレーションホイール (MODWHEEL)

- MIDIコントローラーのモジュレーションホイールを使用してフィルターエンベロープの深さを操作する際の設定項目です。
- » **オン・オフ スイッチ**
フィルターエンベロープデプスのモジュレーションホイールアサインをオン・オフします。
- » **モジュレーション量**
モジュレーションホイールを操作した際の深さを調節します。

Retrocorda - 操作画面:エフェクト(FX)ページ



内臓エフェクトは以下の順番で接続されています。

1 ▶ ドライブ(Drive)

- » 歪み量(AMOUNT)
チューブオーバードライブの歪み量を調節します。
- » ゲイン(GAIN)
オーバードライブの音量を調節します。
- » ミックス(MIX)
ドライブ効果と原音のバランスを調節します。

2 ▶ ボックスモデラー (BOX MODELER)

- » ドライ(DRY)
原音(ドライブ後)の音量を調節します。
- » ウェット(WET)
スピーカーモデリング処理されたサウンドの音量を調節します。
- » IRメニュー(ディスプレイ)
スピーカーモデリング決定づけるインパルスレスポンス(IR)をメニューから選択します。
- » <(プリセット切替/前)
一つ前のIRに切替ます。
- » >(プリセット切替/後)
一つ後のIRに切替ます。

3 ▶ レズリー(Lesly)

- » モード(MODE)スイッチ
レスリースピーカーの速度を切替えます。
TREMLOLO = 高速:6.7Hz
BRAKE = 停止
CHORALE = 低速:1Hz

4 ▶ コーラス(CHORUS)

- » ウィドス(Width)
コーラス効果の広がりを調節します。
- » コーラス量(AMOUNT)
コーラス効果の強さを調節します。

5 ▶ フェーザー(Phaser)

- » スピード(SPEED)
フェーザー効果の速度を調節します。
- » フィードバック(FDBK)
フィードバック量を調節します。
- » デプス(DEPTH)
フェーザー効果の深さを調節します。

6 ▶ デレイ(Delay)

- » デレイタイム(TIME)
ホストテンポにシンクしたデレイタイムを調節します。(1/32 ~ 1/1)
- » フィードバック(FDBK)
フィードバック量を調節します。
- » ミックス(MIX)
デレイ効果と原音のバランスを調節します。

7 ▶ リバース(Reverb)

- クロスオーバーポイントが固定(250Hz と 11.78kHz)されたSparkverb™です。
- » サイズ(SIZE)
ルームサイズを調節します。(4~50m)
- » タイム(TIME)
リバース全体の減衰を調節します。(0.5~50秒)
- » ハイディケイ(HI)
高音域の減衰を調節します。(x0.1 ~ x10)
- » ローディケイ(LO)
低音域の減衰を調節します。(x0.1 ~ x10)
- » ミックス(MIX)
リバース効果と原音のバランスを調節します。

8 ▶ バイパス(BYPASS)

- エフェクトセクション全体のエフェクトのオン・オフを設定します。

Retrocorda - プリセットリスト

ティンバーのプリセット名は実機のスイッチ設定を記しています。音色を探す際のご参考にしてください。

プリセット

Default Mono
Default Stereo
Emotional
Fourmidable
Harmonium
Harpsy Mind
Leymar Bob
Lezlycorda
Magic Lead
Mati Bass Rice
Mono Chaos
Nostalgic Keys
Perc Smooth Pad
Phillidarka
Piano Analog 1
Piano Analog 2
Processed Pad
Radioactive
Ragga Muffin
Retro Bells 1
Retro Bells 2
Sad Steeldrums
Soft Chill Keys
Solo Clinton G
Sweeperman
Tortured Reality

ティンバー

2' Normal
2' Vibrato + Reverb
4' Normal
4' Vibrato + Reverb
8' Normal
8' Vibrato + Reverb
4'+2' Normal
4'+2' Vibrato + Reverb
8'+4' Normal
8'+4' Vibrato + Reverb
8'+2' Normal
8'+2' Vibrato + Reverb
8'+4'+2' Normal
8'+4'+2' Vibrato + Reverb

Yammy C10 - 操作画面:メイン(MAIN)ページ



操作画面は上下2つのセクションに分割されます。
画面上段では演奏するための音色を設定します。画面下段は細かな調節(サスティン、リリース、パーカッション)やEQが用意されています。

1 ▶ 画面(ページ)切替スイッチ

マウスクリックすることで、操作画面:MAIN、EDITとFXの表示を切替ます。

2 ▶ ティンバー

» 音色選択メニュー

音色を選択するメニューです。プリセット名左右のボタン(◀または▶)で1つつ切替えることも可能です。

3 ▶ ボリューム(VOLUME)

» サスティン(SUSTAIN)

サスティンサンプル(鍵盤をおさえ続けている際)の音量を調節します。

» RELEASE オン・オフスイッチ

リリースサンプルを使用するかどうか決定します。

» リリース(RELEASE)

リリースサンプル(鍵盤を離れた後)の音量を調節します。

» PERCUSSION オン・オフスイッチ

パーカッション効果を有効または無効にします。

» ボリューム(PERC)

パーカッションセクションの音量を調節します。

» モード(PERC MODE)

パーカッション効果の音色(倍音):4"、2"2/3または4"+2"2/3を設定します。

» ディケイ(DECAY)

パーカッション効果の減衰を調節します。

4 ▶ ビブラート(VIBRATO)

» デプス(DEPTH)

ビブラート効果の深さを設定します。

5 ▶ イコライザー/(EQUALIZER)

3バンドのシェルフEQです。ブースト/カット量は±12dBで、クロスオーバーポイントは180Hzと3kHzです。

» トレブル(HI GAIN)

高音域(3kHz以上)を調節します。

» ミッド(MID GAIN)

中域(180Hz~3kHz)を調節します。

» バス(LOW GAIN)

低音域(180Hz以下)を調節します。

Yammy C10 - 操作画面:エディット (EDIT) ページ



1 ▶ アンプリチュード (AMP)

- » **ADSR**
一般的なシンセサイザーパラメーターエンベロープ: アタック、ディケイ、サスティン、リリースを調節します。
- » **ベロシティ感度 (VEL)**
AMP部のベロシティ感度を調節します。
- » **アタック > ベロシティ (A > VEL)**
アタックがノートベロシティに応じてダイナミックに設定されます。

2 ▶ ユニゾン (UNISON)

- » **モードスイッチ**
オフ / ALT (オルタネイトパン) / UNI (ユニゾン) の切替をします。
ALTモードに設定した場合、ノート演奏ごとにステレオポジションが左右に振分けられます。WIDTHコントロールによってその広がりを設定します。
UNIモードに設定した場合、サンプルを重ねてステレオ感を演出します。
- » **カラー (COLOR)**
隣接サンプルをベースにした音色シフトをおこないます。
- » **ウィドス (WIDTH)**
ステレオ効果の広がり調節します。
- » **チューン (TUNE)**
UNIモード時のレイヤーの微妙な音程効果を調節します。

3 ▶ フィルター (FILTER)

- » **フィルターモード (MODE) スイッチ**
マルチモードフィルター: ローパス (LP)、バンドパス (BP)、ハイパス (HP) の種類を選択します。
- » **カットオフ周波数 (CUTOFF)**
フィルターのカットオフ周波数を調節します。
- » **レゾナンス (RES)**
フィルターのレゾナンス量をコントロールします。
- » **エンベロープデプス (ENV)**
フィルターエンベロープの深さを調節します。
- » **ADSR**
フィルターエンベロープ: アタック、ディケイ、サスティン、リリースを調節します。
- » **ベロシティ感度 (VEL)**
フィルターEGのベロシティ感度を調節します。

4 ▶ トレモロ (TREMOLO)

- » **モード (MODE) スイッチ**
オフ / TREMOLO (トレモロ) / PAN (パン) の切替をします。
TREMOLOに設定した場合、一般的なトレモロ効果を得ることができます。
PANモードに設定した場合、オートパン効果を得ることができます。
- » **デプス (DEPTH)**
エフェクト効果の深さを設定します。
- » **スピード (SPEED)**
LFOスピード (ホストテンポにシンク) を 1/32 ~ 1/1 の範囲で設定します。

5 ▶ ビブラート (VIBRATO)

- » **モード (MODE) スイッチ**
オフとLFO波形: SINE (サイン) / TRIANGLE (トライアングル) の切替をします。
- » **スピード (SPEED)**
LFOスピードを 0.1 ~ 10Hz の範囲で設定します。

6 ▶ モジュレーションホイール (MODWHEEL)

- MIDIコントローラーのモジュレーションホイールを使用してフィルターエンベロープの深さを操作する際の設定項目です。
- » **オン・オフ スイッチ**
フィルターエンベロープデプスのモジュレーションホイールアサインをオン・オフします。
- » **モジュレーション量**
モジュレーションホイールを操作した際の深さを調節します。

Yammy C10 - 操作画面:エフェクト(FX)ページ



内臓エフェクトは以下の順番で接続されています。

1 ▶ ドライブ(Drive)

- » 歪み量(AMOUNT)
チューブオーバードライブの歪み量を調節します。
- » ゲイン(GAIN)
オーバードライブの音量を調節します。
- » ミックス(MIX)
ドライブ効果と原音のバランスを調節します。

2 ▶ ボックスモデラー (BOX MODELER)

- » ドライ(DRY)
原音(ドライブ後)の音量を調節します。
- » ウェット(WET)
スピーカーモデリング処理されたサウンドの音量を調節します。
- » IRメニュー(ディスプレイ)
スピーカーモデリング決定づけるインパルスレスポンス(IR)をメニューから選択します。
- » <(プリセット切替/前)
一つ前のIRに切替ます。
- » >(プリセット切替/後)
一つ後のIRに切替ます。

3 ▶ レズリー(Lesly)

- » モード(MODE)スイッチ
レスリースピーカーの速度を切替えます。
TREMOLLO = 高速:6.7Hz
BRAKE = 停止
CHORALE = 低速:1Hz

4 ▶ コーラス(CHORUS)

- » ウィドス(Width)
コーラス効果の広がりを調節します。
- » コーラス量(AMOUNT)
コーラス効果の強さを調節します。

5 ▶ フェーザー(Phaser)

- » スピード(SPEED)
フェーザー効果の速度を調節します。
- » フィードバック(FDBK)
フィードバック量を調節します。
- » デプス(DEPTH)
フェーザー効果の深さを調節します。

6 ▶ デレイ(Delay)

- » デレイタイム(TIME)
ホストテンポにシンクしたデレイタイムを調節します。(1/32 ~ 1/1)
- » フィードバック(FDBK)
フィードバック量を調節します。
- » ミックス(MIX)
デレイ効果と原音のバランスを調節します。

7 ▶ リバース(Reverb)

- クロスオーバーポイントが固定(250Hzと11.78kHz)されたSparkverb™です。
- » サイズ(SIZE)
ルームサイズを調節します。(4~50m)
- » タイム(TIME)
リバース全体の減衰を調節します。(0.5~50秒)
- » ハイディケイ(HI)
高音域の減衰を調節します。(x0.1 ~ x10)
- » ローディケイ(LO)
低音域の減衰を調節します。(x0.1 ~ x10)
- » ミックス(MIX)
リバース効果と原音のバランスを調節します。

8 ▶ バイパス(BYPASS)

- エフェクトセクション全体のエフェクトのオン・オフを設定します。

Yammy C10 - プリセットリスト

ティンバーのプリセット名は実機のスイッチ設定を記しています。音色を採す際のご参考にしてください。

プリセット

Default Mono
 Default Stereo
 Dirt on Wheel A
 Dirt on Wheel B
 Fenchui Mood
 Full Drawbars
 Jamaica 1
 Jamaica 2
 Large Lezly
 Pair Golese
 Petit Manege
 Piano Like
 Spacial Organ
 Steady Drawbars
 Super Lead
 Superc Tramp
 Tone Bass
 Very Dark
 Very Distorted
 Yammi Bells 1
 Yammi Bells 2
 Yammi Pad One
 Yammi Pad Three
 Yammi Pad Two
 Yammi Soft Sweep
 Zen Bulling

ティンバー

I-4
 I-8
 I-16
 I-84-full
 I-84-var
 I-164-full
 I-164-var
 I-168-full
 I-168-var
 I-1684-full
 I-1684-var
 II-4-bright
 II-4-dark
 II-8-bright
 II-8-dark
 II-16-bright
 II-16-dark
 II-84-full-bright
 II-84-full-dark
 II-84-var-bright
 II-84-var-dark
 II-164-full-bright
 II-164-full-dark
 II-164-var-bright
 II-164-var-dark
 II-168-full-bright
 II-168-full-dark
 II-168-var-bright
 II-168-var-dark
 II-1684-full-bright
 II-1684-full-dark
 II-1684-var-bright
 II-1684-var-dark

リンク

UVI

- ホームページ uvi.net/ 
- サウンドバンクインストールガイド [installing_uvi_soundbanks_jp.pdf](#) 
- UVI Workstation ユーザーマニュアル [UVIworkstation_UserManual_jp.pdf](#) 
- 登録済み製品の確認とダウンロード uvi.net/my-products 
- FAQ(良くあるご質問とその回答) uvi.net/faq 
- チュートリアルとデモビデオ youtube.com/ 
- サポート uvi.net/contact-support 

iLok

- ホームページ ilok.com/ 
- iLok License Manager ilok.com/ilm.html 
- FAQ(良くあるご質問とその回答) ilok.com/supportfaq 

*iLok.comのサービスは、全て英語のみです。

RETRO ORGAN SUITE

クレジットと謝辞

UVI プロデュース

レコーディング / 編集 / サウンドデザイン

Damien Vallet
Kevin Guilhaumou
Alain J Etchart

ソフトウェアとスクリプト

Olivier Tristan
Remy Muller

GUI、グラフィック デザイン

Nathaniel Reeves
Anthony Hak

ドキュメント

Nathaniel Reeves
Kai Tomita

謝辞

Manu @ master-wave.com
David @ egrefin.free.fr
Midilive Studios @ midilive.fr



UVI.NET